

2024年6月7日

「既存のルートを利用した新たなチューブ留置に関する研究」

1. 研究の対象

2021年3月1日から2024年2月29日に当センターで消化器外科術後に既存のチューブ刺入部を利用して新たなチューブ留置を受けた方

2. 研究目的・方法

「目的」既存のチューブ刺入部を利用した新たなチューブ留置法の検討

「方法」対象患者さんの血液検査や画像データ、臨床症状の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後から西暦2029年3月31日まで

「利用又は提供を開始する予定日」2024年8月1日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、術式 CT画像、透視画像 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 画像診断科

研究責任者：副部長 山川美帆

電話 06-6692-1201 内線 5119